

Roborock Q7T+

ロボット掃除機 取扱説明書

ご使用になる前に本取扱説明書をよく読み、大切に保管してください。



目次

03	安全上のご注意
05	国際記号の説明
06	製品概要
08	使用前の準備
09	アプリへの接続
09	操作方法
11	お手入れ
13	バッテリーの取り外し
13	基本仕様
14	よくあるご質問
16	お問い合わせ先と保証情報
17	保証書
18	保証規定

安全上のご注意

本書には製品を安全にお使いいただくための注意事項が記載されています。製品をご使用になる前に必ずお読みになり、注意事項を守ってご使用ください。本書はすぐに参照できるようお手元に保管してください。

誤った使い方で生じる危害や損害の程度を区分し、以下の通り説明しています。

 警告	「死亡または重傷を負う可能性がある」内容
 注意	「軽傷を負う、または物的損害を負う可能性がある」内容

以下の記号で使用上お守りいただく内容を説明しています。

 してはいけない内容	 しなければならない内容
--	--

■ 本体

警告

- ⊗電気カーペット、温冷送風機、フットスイッチなど床面付近に操作部がある機器の近くで使用しないでください。(誤作動の原因)
- ⊗周囲温度が40°C以上または4°C未満の環境や、トイレ、風呂場などの水回りで使用しないでください。(発熱・発火・感電の原因)
- ⊗乳幼児や子どもを含む、自分で意思表示できない人や、自分で操作できない人には、使用させたり遊ばせたりしないでください。(けがの原因)
- ⊗水洗い・水拭き可能と記載された箇所を除き、お手入れに濡れた布や液体を使用しないでください。(感電・故障の原因)
- ⊗本製品をろうそく、線香、たばこの火、ストーブなど火気のある場所では使用しないでください。(火災の原因)
- ⊗本製品を分解、修理、改造しないでください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)
- ⊗本製品を火気に近づけないでください。(火災の原因)
- ⊗タバコ、マッチ、熱い灰など、燃えているものや煙が出ているものを吸い上げないでください。(火災の原因)
- ⊗本製品を濡らさないでください。充電端子を濡れた布や濡れた手で拭かないでください。(感電・火災の原因)
- ⊗灯油、アルコール、シンナー、コピー紙のトナーなど引火性のあるもの、油分や他社洗剤などは床から取り除き、吸い上げないでください。(火災の原因)
- ❗本製品を掃除またはメンテナンス（ダストボックス・ゴミ収集ボックスの清掃を除く）する前に、電源を切ってプラグをコンセントから抜いてください。(感電・火災の原因)

注意

- ⊗本製品は、室内床掃除用に設計されています。屋外や、床ではない家具などの表面、商業または産業環境では使用しないでください。(破損の原因)
- ⊗落下防止柵のない、ロフトや家具の上などの高い場所で本製品を使用しないでください。(破損の原因)
- ⊗毛足の長いカーペットでは本製品を使用しないでください。(破損の原因)
- ⊗カーペットにはモップクロスマウントを使用しないでください。(破損の原因)
- ⊗産業廃棄物、ガラス、釘などの硬いものや尖ったものの掃除に使用しないでください。(破損の原因)
- ⊗本体に乗ったり、重いものを乗せたり、強い衝撃を与えたりしないでください。(破損・傷つきの原因)

- ⊗衣服や、髪、指などの身体部位を本体やドックの開閉口、可動部、吸引口に近づけないでください。(けがの原因)
- ⊗硬い素材や鋭利な物(ガラスや釘など)を吸引しないでください。(故障・破損の原因)
- ⊗階段や段差のある場所には、靴やマットなどの物を置かないでください。センサーの誤作動によって本体が転倒する可能性があります。(故障・破損の原因)
- ⊗本体で水を吸引させたり、水がこぼれているところで使用しないでください。(故障の原因)
- ⊗エアダクトを詰まらせる可能性のある小石、紙くず、その他詰まらせる物を吸い上げないでください。(故障の原因)
- ⊗乳幼児や子どもが寝ている部屋で本製品を稼働させないでください。(けがの原因)
- ❗本製品の使用前に、他の製品のコードが掃除機によって引っ張られないよう片づけてください。(破損・傷つきの原因)
- ❗本製品の動作の妨げになったり、本製品が周囲の物を破損したりしないよう、掃除の前に、ビニール袋などの掃除機の吸引口に詰まる可能性のあるものや、花瓶などの壊れやすいものを床から片づけてください。(破損・傷つきの原因)
- ❗本体やドックを移動させるときは、両手でしっかり持って運んでください。本体上部のレーザーキャナークラップ、ダストボックス、ドックで持ち上げないでください。(落下によるけが・床面の傷つき・本体の破損の原因)
- ❗火気、熱源、水気のない平らな床の上に本製品を設置してください。狭い場所に置いたり、吊り下りになるような場所に設置しないでください。(破損・傷つきの原因)
- ❗本製品を収納するときは、電源ケーブルを抜いてください。(破損の原因)

■ バッテリーと充電

⚠ 警告

- ⊗指定の製品以外を充電しないでください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)
- ⊗本製品を分解、修理、改造しないでください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)
- ⊗本製品を火気に近づけないでください。(火災の原因)
- ⊗充電端子を濡れた布や濡れた手で拭かないでください。(感電・火災の原因)
- ⊗ドックを濡れた布で拭いたり、濡れた手で触れないでください。(感電・故障の原因)
- ⊗不用意にリセットによって、自動ゴミ収集ドックの内部温度が安全水準を超えてしまう危険を防ぐため、自動ゴミ収集ドックを電源関連のタイマーや、電源のオン/オフを定期的に行う電源回路へ接続する外部デバイスなどには接続しないでください。(発熱・発火・感電の原因)
- ❗電源電圧が、本製品に記載されている要件を満たしていることを確認してください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)
- ❗バッテリーの充電をする場合は、取り外し可能な電源アダプタ (BLJ18WD200080P-J) とこの製品に付属の充電ドック (型番:SPCDZ03RR) または、型番: AED08LRR) のみご使用ください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)
- ❗付属している電源ケーブルのみを使用してください。(破損・火災の原因)
- ❗本製品を収納するときは、電源ケーブルを抜いてください。(破損の原因)
- ❗電源コードが損傷した場合は、直ちに使用を止め、サポートセンターまでご連絡ください。(感電・発火の原因)
- ❗バッテリーを取り外すときは、本体をドックから取り外し、電源をオフにしてください。バッテリーの取り出し手順は、P.13をご覧ください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)
- ❗リチウムイオン電池が搭載されているため、本製品を廃棄するときは、お住まいの自治体を通して廃棄またはリサイクルしてください。(感電・発火の原因)
- ❗雷の影響を受けやすい場所や電圧の不安定な場所にドックを設置するときは、保護装置を装着してください。(感電・発火の原因)
- ❗本製品を輸送するときは、購入時の梱包状態のままで状態をおすすめします。(故障の原因)

■ 内蔵無線LAN使用上のご注意

- 製品の無線回路を分解または改造すると、法律で罰せられることがあります。

- 以下の機器や無線局は、本製品に搭載されているものと同じ2.4GHz周波数帯の電波を利用しています。
 - a. 産業・科学・医療用機器（電子レンジ、無線LAN機器、防犯機器、心臓ペースメーカーなど）
 - b. 免許を要しない無線局（特定小電力無線局）
 - c. 免許を要する無線局（工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局、アマチュア無線局）以上の機器や無線局の近くで製品を使用した場合、電波干渉が発生する場合があります。
- 心臓ペースメーカーなどの医療機器に影響が及んだ場合、すみやかに製品の電源をお切りください。
- 特定小電力無線局、構内無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合はカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

■ レーザーの安全性に関する情報

本製品のレーザー距離測定センサーは、IEC 60825-1:2014のクラス1レーザー製品規格に準拠しており、危険なレーザー放射は行いません。

国際記号の説明



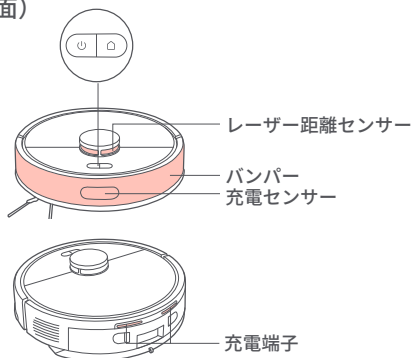
－ 室内でのみ使用可能です。水に濡らさないでください。



－ 充電する前に説明書をお読みください。

A 製品概要

A1 本体（表面）



電源/掃除

- ・長押しすると、本体のオン/オフが切り替わります
- ・押すと、掃除を開始します

電源ランプ

- ・白色に点灯：待機中/一時停止中/掃除中/ドック帰還中/マッピング中/WiFi接続済み/ゴミ収集中
- ・赤色に点灯：バッテリー残量が20%未満
- ・白色に点滅：起動中/充電中（バッテリー残量が20%以上）
- ・赤色に点滅：充電中（バッテリー残量が20%未満）
- ・白色にゆっくり点滅：接続の待機中
- ・白色に素早く点滅：接続中
- ・赤色に素早く点滅：エラー

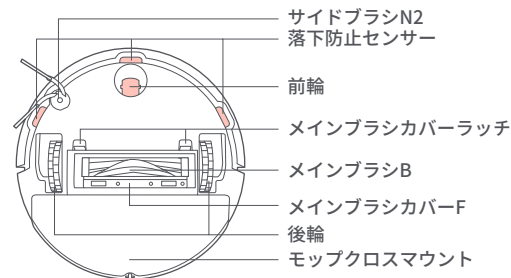


ドック

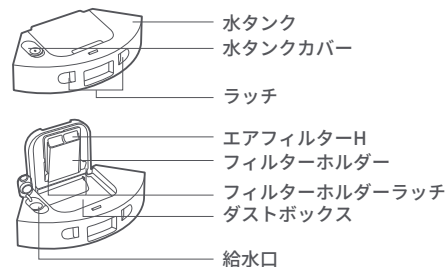
- ・押すと、ドックに戻ります

注意：掃除中にいずれかのボタンを押すと、掃除が一時停止します。

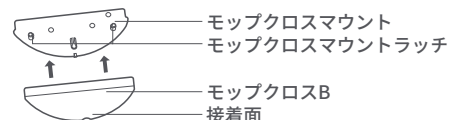
A2 本体（裏面及びセンサー）



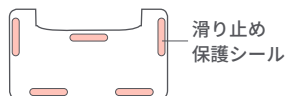
A3 ダストボックス・水タンク両用ユニット



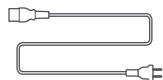
A4 モップクロスマウント



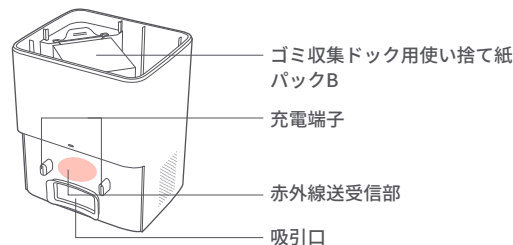
A5 防湿マット



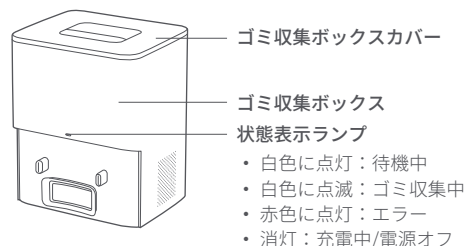
A6 電源ケーブル



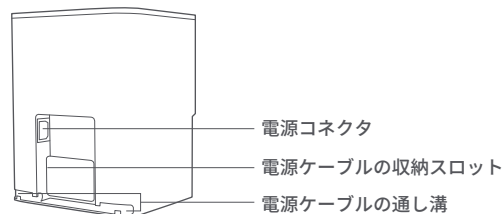
A8 自動ゴミ収集ドック (ゴミ収集ボックスカバーを外した状態)



A7 自動ゴミ収集ドック (ゴミ収集ドック用使い捨て紙パックBは装着済み)



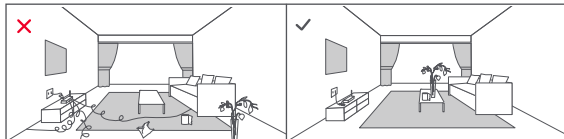
A9 自動ゴミ収集ドック (後ろから見た状態)



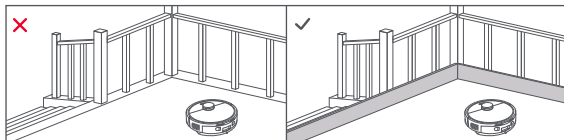
注意：電源ケーブルは左右両側から通せます。

B 使用前の準備

⚠ 重要



1. 本製品を使用する前に、貴重品、割れやすい物、ケーブルなどの掃除機の動作を妨げるもの、ビニール袋などの掃除機の吸引口に詰まる可能性のあるものを床から片づけてください。



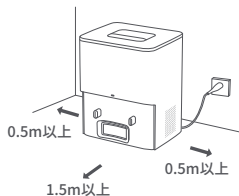
2. 落下防止センサーが搭載されていますが、怪我や家具と本体の破損を防ぐため、高いところで使用される際は、落下防止柵等を設置してください。

注意：

- 初めて使用するときは、障害物などに注意しながら本体の走行状況を確認してください。
- 本体で初めて水拭きをする前に、床を少なくとも3回吸引掃除をしてください。

B1 自動ゴミ収集ドック組み立て・設置

ドックに電源ケーブルを繋ぎ、硬く平らな床（フローリング/タイル/コンクリートなど）に設置します。ドックの両側0.5m以上、前に1.5m以上離してください。



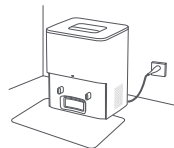
設置場所がWiFiルーターの近くなど電波の届きやすいエリアであることを確認して、コンセントに繋いで、状態表示ランプが点灯していることを確認してください。

注意：

- 電源ケーブルに絡まったり、電源ケーブルを抜いたりしないよう、余分な電源ケーブルは背面の収納スペースに収納してください。
- 直射日光の当たる場所や、赤外線送信部を遮る物がある場所に設置しないでください。本体が自動で戻れなくなってしまうことがあります。

B2 防湿マットの設置

防湿マットは、ドックの前部分に少し被るように設置します。設置部分の床面を乾いた布で拭き、防湿マット裏面の滑り止め保護シールを剥がして設置してください。

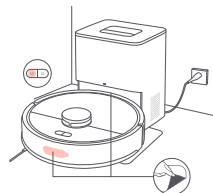


注意：

- フローリングにドックを設置する際は、必ず防湿マットをお使いください。
- 防湿マットの滑り止め保護シールはゆっくり剥がしてください。
- 防湿マットは平らな表面に接着することをおすすめします。

B3 本体の電源を入れ、充電を行う

本体の前面と背面にある充電センサーの保護フィルムを必ず剥がしてからご使用ください。○ボタンを長押しすると、本体の電源が入ります。電源ランプが点灯したら、本体をドックに置き、充電を開始します。バッテリーの性能を維持するため、本体は常に充電したままにしてください。



注意：

- バッテリーの残量が少なくなると、本体の電源が入らないことがあります。本体をドックに接続して充電してください。
- 充電時は本体の電源を切ることができません。

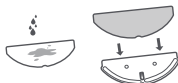
B4 モップクロスを取り付け

注意：初めて使用するときは、汚れの極端な蓄積を防ぐため、水拭きを行う前に、床を少なくとも3回吸引掃除してください。

1. ダストボックス・水タンク両用ユニットを取り外します。水タンクカバーを開けて水道水を入れ、水タンクカバーをしっかりと閉じます。



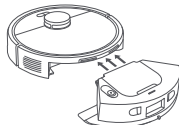
2. モップクロスを湿らせ、余分な水分を絞ります。モップクロスを裏返し、白い布の箇所にモップクロスマウントを差し入れながら取り付けてください。



3. モップクロスを取り付けたモップクロスマウント裏面の突起をダストボックス・水タンク両用ユニット底面の穴に合わせて押し込んで取り付けます。



4. ダストボックス・水タンク両用ユニットを元の位置に取り付けます。カチッと音がしたら、取り付け完了です。



注意：

- Roborock 指定外の洗剤は入れないでください。水タンクが破損する恐れがあります。
- お湯は入れないでください。水タンクが変形する恐れがあります。
- ダストボックス・水タンク両用ユニットを水で洗ったり、水に浸さないでください。
- モップクロスを湿らせ、余分な水分を絞り、モップクロスマウントにしっかりと取り付けてください。ご使用のたびに水タンク内の水は定期的に捨ててください。
- 本体は、工場出荷前に水を使用したテストを受けています。ユニット内に少量の水が残っている場合がありますが、ご了承ください。

C アプリへの接続

C1 アプリをダウンロードする

App StoreまたはGoogle Playで「Roborock」と検索するか、QRコードをスキャンしてアプリをダウンロードしてください。



C2 WiFiをリセットする

本体の電源を入れ、「ネットワーク設定モードに入る」という音声案内が流れるまで、**○**と**□**を同時に3秒間押し続けます。電源ランプが白色にゆっくりと点滅したら、リセットは完了です。本体は、待機状態です。

注意：

- WiFiルーター関連の変更、パスワードを忘れた場合、スマートフォンが接続できなかったときは、WiFiをリセットしてからもう一度本体を追加してください。
- 本体が5分以上待機状態が続くと、WiFiは自動的に無効となります。再接続する場合、接続する前にWiFiをリセットしてください。

C3 デバイスを追加する

Roborockアプリを開き、「デバイスの追加」または「+」ボタンをタップし、アプリ内の案内に従ってデバイスを追加します。

注意：

- アップデートにより、アプリの画面や仕様が変更される場合があります。必ずアプリの案内に従って操作をしてください。
- この製品は、5GHzのWiFiのネットワークには対応していません。2.4GHzのWiFiネットワークをご利用ください。

D 操作方法

D1 電源のオン/オフ

○ボタンを押し続けると、本体の電源が入ります。電源ランプが点灯し、本体はスタンバイモードに切り替わります。**○**ボタンを押し続けると、電源が切れ、進行中の掃除が終了します。

注意：充電中は、本体の電源を切ることはできません。

D2 掃除開始

○ボタンを押して、掃除を開始します。本体は掃除をしながら部屋をスキャンしてマップを生成し、そのマップに基づいて適切な掃除経路の計画を立てます。まず壁に沿って外周を掃除し、次に折り返し回数が最小になるようにZ字ルートで掃除します。

注意：

- 掃除の前に、床にあるコード（ドックの電源コードなど）や大切なものを片付けてください。散乱物を本体が引きずると、電化製品が切断したり、コードや物が破損したりすることがあります。
- 掃除を開始する前に、必ずモップクロスが正しく取り付けられていることを確認してください。
- 自動で掃除を行い、ドックに戻るためにはドックから掃除を開始してください。掃除を行っている際はドックを動かさないでください。
- バッテリー残量が極端に低下している場合は掃除を開始できません。掃除を開始する前に、本体を充電してください。
- 掃除が完了する前にバッテリーがなくなった場合、本体は自動的にドックに戻って充電を開始します。充電が完了すると、中断したところから掃除を再開します。

D3 一時停止

本体が動作している時に、いずれかのボタンを押すと一時停止し、○を押すと掃除を再開します。一時停止している本体の○を押すと、本体は充電のためにドックに戻ります。

注意：一時停止している本体を手動でドックに接続すると、進行中の掃除が終了します。

D4 自動ゴミ収集

本体は掃除が終了するとドックに戻り、ゴミの自動収集を開始します。手動でゴミ収集を開始する場合は、ドックにある状態で、本体の○を押すか、アプリの「ゴミ収集開始」をタップしてください。ゴミ収集を停止する場合は、本体のいずれかのボタンを押します。

注意：

- 自動ゴミ収集を長期間動作させなかった場合は、本体のダストボックスのゴミ捨てを行い、吸気口のゴミを取り除くことで、最適な性能が発揮されます。
- 必要に応じて、アプリで自動ゴミ収集を無効にすることができます。
- 手動でのゴミ収集は頻繁に行わないでください。
- ゴミ収集ボックスカバーまたはゴミ収集ドック用使い捨て紙パックが、取り付けられていない状態で使用しないでください。

D5 スリープ

本体は10分以上動作しないと、スリープモードに入り、電源ランプがゆっくりと点滅します。いずれかのボタンを押すと、スリープモードは解除します。

注意：

- 充電中はスリープモードにはなりません。
- 12時間以上スリープモードのままになっている場合、本体の電源は自動的にオフになります。

D6 充電

自動：掃除後、本体は充電のために自動的にドックに戻ります。掃除中、バッテリー残量が低下すると、本体は充電のためにドックに戻ります。手動：一時停止している状態で、○ボタンを押すと、本体はドックに戻ります。本体が充電されると、電源ランプはゆっくり点滅します。

注意：ドックを見つけれない場合、本体は掃除を開始した地点に戻ります。本体を手動でドックに接続し充電してください。

D7 エラー

エラーが発生した場合、電源ランプが赤色で点滅します。アプリに通知が届き、音声案内が流れるので、案内に従って操作してください。

注意：

- エラーのまま未操作の状態が10分間続くと、本体は自動的にスリープモードに切り替わります。
- エラー状態のときに、ドックに接続されると、進行中の掃除が終了します。

D8 おやすみモード

おやすみモードの初期設定時間は、22:00～08:00です。アプリからおやすみモードの無効と設定時間を変更することができます。おやすみモードを設定すると、音声案内は流れません。

D9 工場出荷時の状態に戻す

本体のボタンを押しても反応しない、または電源をオフにできない場合は、本体の電源が入った状態で○を5秒間長押ししてください。音声案内が流れてきたら、そのまま○をさらに5秒間長押しし続けて完了します。

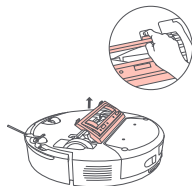
注意：WiFiや掃除予約時間など既存の設定がリセットされます。

E お手入れ

E1 メインブラシ

＊2週間に1回掃除し、6～12か月に1度交換してください。

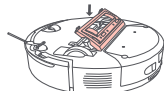
1. 本体を裏返し、メインブラシカバーラッチを押してメインブラシカバーを取り外します。



2. メインブラシを持ち上げて取り外してから掃除します。



3. メインブラシとメインブラシカバーを元の位置に取り付け、メインブラシカバーをしっかりとし込みます。



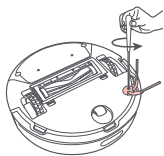
注意：

- ・メインブラシは水で濡らして固く絞った布でお手入れすることをおすすめします。濡れてしまった場合は直射日光を避けて乾燥させてください。
- ・メインブラシを洗浄するために、洗剤や除菌洗剤は使用しないでください。

E2 サイドブラシ

＊月に1回掃除し、3～6か月に1度交換してください。

本体を裏返し、サイドブラシのネジを外します。サイドブラシを取り外して掃除します。サイドブラシを元の位置に取り付け、ネジを締めます。

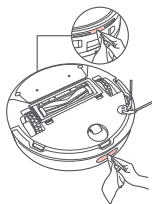


E3 本体のセンサー

＊月に1回掃除してください。

柔らかい乾いた布を使用して、以下のセンサーを拭き掃除します。

1. 充電センサー



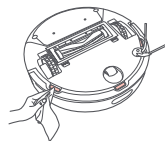
E4 後輪

注意：センサーを掃除するときは洗剤など使用しないでください。

E5 前輪

＊必要に応じて掃除してください。

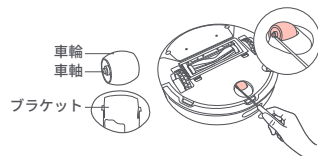
本体を裏返し、乾いた柔らかい布で後輪を拭いてきれいにします。



E6 ダストボックス・水タンク両用ユニット

＊必要に応じて掃除してください。

1. 本体を裏返し、ドライバークラケットなどを使用して、車輪を持ち上げて取り外します。

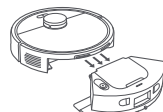


2. 車軸と車輪を水ですすいで、髪の毛や汚れを取り除きます。車軸と車輪を乾かし、ブラケットに押し込んで元の位置に取り付けます。

注意：ブラケットは取り外せません。



1. ラッチを押して両用ユニットを取り外します。



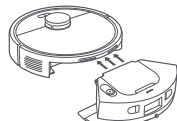
2. 両用ユニットの蓋を開けて、ゴミを捨てます。



3. 水タンクカバーを開けて、水を捨てます。



4. 両用ユニットを元の位置に取り付けます。



注意：ご使用のたびに、モップクロスを洗浄し、自然乾燥させて臭いの発生を防いでください。水タンク内の水は、定期的に空にしてください。

E7 モップクロス

* 使用後に毎回洗浄し、3～6か月に1度交換してください。

1. 両用ユニットからモップクロスマウントを取り外します。
2. モップクロスをマウントから取り外します。



3. モップクロスを洗浄し、乾かします。



E8 エアフィルター

* 2週間に1回掃除し、6～12か月に1度交換してください。

1. 図の通り、両用ユニットのカバーを開けます。フィルターホルダーラッチ箇所を持って、フィルターホルダーを取り出します。
2. エアフィルターをつまんで、フィルターホルダーから取り外します。指でつまみにくい場合は、ピンセットなどをご使用ください。取り外したエアフィルターを水で繰り返しすすぎ、フレームを軽く叩いて汚れを落とします。



3. エアフィルターを24時間以上を目安に完全に乾かしてから取り付けてください。

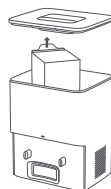


注意：エアフィルターが損傷する恐れがある為、ブラシなどで強くこすったり、手で引っかいたりしないでください。

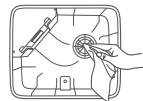
E9 ゴミ収集ドック用使い捨て紙パックの交換方法

* 必要に応じて交換してください。

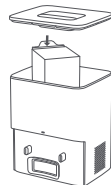
1. 図のように、ゴミ収集ボックスカバーを真上に持ち上げ取り外します。使い捨て紙パックのハンドルを持って引き抜きます。



2. フィルターは乾いた布で掃除してください。



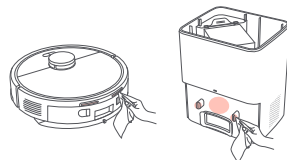
3. 新しい使い捨て紙パックを元の位置に取り付け、ゴミ収集ボックスカバーを戻します。



E10 充電端子

* 必要に応じて掃除してください。

本体とドックにある充電端子と、ドックにある赤外線線受信部を柔らかい乾いた布を使用して拭きます。



バッテリーの取り外し

本製品を廃棄する際は、バッテリーを取り出してください。
取り出したバッテリーは、貴重な資源を守るために、充電式電池リサイクル協力店へお持ちいただくか、お住まいの自治体を通じてリサイクルいただけますようお願いいたします。
または、サポートセンターまでお問い合わせください。

バッテリーの取り出し方

* バッテリーの取り出しは、本製品を廃棄する場合のみ行ってください。

1. 本体の電源を切ります。

注意：

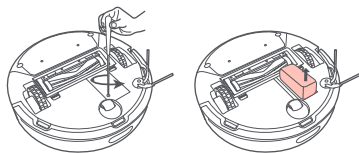
- ・ バッテリーを取り出す前に、電池が完全に消耗していることを確認してください。
- ・ 本体が充電ドックに接続されている場合は、バッテリーを取り出さないでください。

2. バッテリーカバーのネジを外し、カバーを取り外します。

3. バックルを押してバッテリーのコネクタープラグを引き抜き、バッテリーを取り出します。

注意：

- ・ バッテリーパック全体を取り出してください。
- ・ 電池のショートや液漏れを防ぐために、バッテリーパックを傷つけないでください。
- ・ 電池が液漏れして目に入ったときは、目をこすらずにすぐにきれいな水で洗い、直ちに医師の治療を受けてください。



基本仕様

本体

モデル	RRA0TCP
製品型番	Q7TP02-04(ホワイト)
サイズ	幅:325×奥行:327×高さ:99mm
重量	約2.8kg
バッテリー	14.4V/3200mAh (公称容量) リチウムイオン電池
ネットワーク接続	WiFi
定格入力	20VDC 0.8A
充電時間	約4.5 時間

注意：シリアル番号は、本体の裏面とダストボックスを取り外した底面に記載されています。

自動ゴミ収集ドック

モデル	AED08LRR
サイズ	幅:213×奥行:178×高さ:259mm
重量	約2kg
定格入力電圧	100VAC
定格周波数	50/60 Hz
定格入力 (ゴミ収集時)	4.3A
定格入力 (充電時)	0.3A
定格出力	20VDC 0.8A
充電バッテリー	14.4V/3200mAh (公称容量) リチウムイオン電池

WiFi

プロトコル	802.11b/g/n
周波数帯	2.4 GHz

注意：シリアル番号は、ドックの背面に記載されています。

よくあるご質問

問題	解決策
電源が入らない	・バッテリー残量が低下しています。ご使用前にドックに本体を戻して充電してください。 ・バッテリーの温度が高すぎるか低すぎます。本体は4℃～40℃の範囲で使用してください。
充電できない	・ドックが通電していない可能性があります。電源アダプタが正しく差し込まれているか確認してください。 ・接続不良の可能性があります。ドックと本体の充電端子を掃除してください。 ・バッテリーの温度が高すぎるか低すぎます。本体は4℃～40℃の範囲で使用してください。
ドックに戻らない	・ドックの近くに障害物がある可能性があります。障害物を取り除いてください。 ・本体がドックから離れすぎています。本体をドックの近くに置いてください。
異常な動作をする	・本体を再起動してください。

問題	解決策
WiFiに接続できない	・WiFiが無効です。WiFiをリセットして、再度試してください。 ・WiFiの電波が弱いです。WiFiの電波が届きやすい場所に本体を移動させてください。 ・WiFi接続に異常があります。WiFiをリセットし、最新バージョンのアプリをダウンロードして再試行してください。 ・本製品は5GHzのWiFiネットワークに対応しておりません。2.4GHzのWiFiネットワークに接続してください。
本体がオフラインになる	・本体がアプリに接続されているか確認してください。電波が届きやすい場所に置いて再度確認してください。
掃除中のノイズ	・メインブラシ、サイドブラシ、前輪または後輪に異物が絡まっていると、ノイズが発生することがあります。電源を切って掃除してください。
吸引力が低下した。または吸い込んだ埃が落ちる	・ダストボックスがいっぱいの可能性があります。ゴミを捨ててください。 ・エアフィルターが詰まっている可能性があります。エアフィルターを掃除してください。 ・メインブラシに異物が絡まっている可能性があります。絡まっているものを取り除いてください。

よくあるご質問

問題	解決策
掃除予約を実行しない	バッテリー残量が低下しています。掃除予約はバッテリー残量が20%を超えている場合のみ有効です。
充電後に掃除が再開されない	- おやすみモードになっていないか確認してください。おやすみモードに設定した時間内は自動充電後の掃除の再開は行われません。 - 手動で本体をドックに接続した場合、掃除は再開されません。
充電速度が遅い	- 本体を高温または低温環境で使用すると、バッテリー寿命を延ばすために本体の充電速度が自動的に低下します。 - 充電端子が汚れている可能性があります。汚れている部分を乾いた布で拭いてください。
本体をドックに接続した状態でも、バッテリーは消耗しますか？	本体がドックに接続されている状態でも、バッテリーはごく少量ですが使用されます。充電し続けることにより、最適なバッテリー性能が維持されます。
初めての使用時から3回目までの充電は16時間以上する必要がありますか？	いいえ、満充電後はいつでも使用することができます。

問題	解決策
自動でゴミが収集されない	- 自動ゴミ収集が無効になっています。アプリの設定を確認してください。 - ゴミ収集ドック用使い捨て紙パックが取り付けられていません。確認して取り付けてください。 - 本体が掃除を行わないと自動ゴミ収集は開始しません。 - おやすみモードで本体がドックへ戻ると、自動ゴミ収集は起動しません。掃除またはおやすみモードの時間を調整するか、ゴミ収集機能を手動で開始してください。
ゴミ収集時にゴミ収集機能が低下している、または異常な音がする	- メインブラシまたはメインブラシカバーが正しく取り付けられていません。確認して所定の位置に取り付けてください。 - フィルタ、エアダクト、ゴミ収集ドック用使い捨て紙パック、吸引口、吸気口、ダストボックスのいずれかが詰まっています。清掃して詰まりを除去してください。
ドックの状態表示ランプが赤色に点灯している	ゴミ収集ドック用使い捨て紙パックが取り付けられていません。確認して取り付けてください。
掃除しない箇所があった	落下防止センサーが汚れている可能性があります。柔らかい乾いた布で拭いてきれいにしてください。

よくあるご質問

問題	解決策
水拭き中に水がほとんどまたは全く出ない	• 水タンクに水が入っているか確認するか、アプリから水量設定を行ってください。 • ダストボックス・水タンク両用ユニット、モップクロスマウントが正しく取り付けられているか確認してください。
本体を手で移動させた後、ドックに戻ることができない	• 大幅な位置変更の後、本体はマップを再生成します。ドックが遠くにある場合、本体は充電の為に自動的に戻れないことがあります。本体を手動でドックの近くに置いてください。

お問い合わせ先と保証情報

● お問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際は、ご使用の環境や症状をできる限り具体的にお知らせください。

Roborock カスタマーサポートセンター

TEL: 0120-992-878

Eメール: support@roborock.jp

(営業時間: 10:00~17:00※土日祝除く)

● 修理・交換

製品の修理・交換を希望される際は、あらかじめ上記カスタマーサポートセンターにご連絡ください。

- ご購入後1年の保証期間中に、取扱説明書や製品ラベル、製品に記載された使用方法や注意事項に従って正常に使用した結果、発生した製品の不良につきましては、無償にて、修理・交換をいたします。修理中の代替機のお貸し出しはしておりません。

● 初期不良について

- 初期不良における交換期間は、ご購入日より15日間となります。
- 初期不良があった場合は、製品の状態についてカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。
- カスタマーサポートセンターにて初期不良と判断した場合は、保証書および製品一式（アクセサリ類、外箱含む）を揃えて、ご購入店舗にお持ちください。新品交換にて対応いたします。

※詳細は、保証規定のページをご確認ください。

保証書

モデル : RRA0TCP _____

シリアル番号 : _____

本体のシリアル番号をご記入ください。(Rから始まる14桁の番号)
シリアル番号は、本体の裏面とダストボックスを取り外した底面に記載されています。

ご 氏 名 : _____

保 証 期 間 : ご購入年月日より1年間 _____

ご購入日をご記入いただいていない場合、レシートなどの購入履歴でご購入日を算出し、保証期間を設定します。

法 人 名 : _____

ご 住 所 : _____

TEL : _____

販 売 店 名 : _____

ご 購 入 日 : _____ 年 _____ 月 _____ 日

この度はRoborock Q7T+をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本保証書はご購入日から上記保証期間中に故障が発生した場合、保証規定に基づき無償交換・修理を行うことをお約束するものです。詳細は保証規定をご確認ください。交換・修理の際は、記載事項が記された保証書をご提示ください。または、購入店舗が発行したレシートや購入が証明ができる書面と保証書をご提示してください。保証書は再発行しませんので大切に保管してください。また、交換・修理対応は日本国内に限ります。

保証規定

1.保証規定の内容

この保証規定は、取扱説明書や製品ラベル、製品に記載された使用方法や注意事項に従って正常な使用、またそれらに記載された条件下での使用のもとで本保証書記載の保証期間中に故障が発生した場合、本規定に基づきRoborockカスタマーサポートセンターが無償交換・修理を行うことをお約束するものです。また、本規定は本保証書が添付されているRoborock Q7T+ に対してお客様が期待される性能や成果、運用上の結果を保証するものではありません。

2.保証書の効力

この保証書は、本書に記載された保証規定の条件および期間に基づいて、本保証書が添付されRoborock Q7T+ の無償交換・修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

3.保証の対象

この保証規定による無償交換・修理の対象となるのはRoborock Q7T+ の本体、ドックに限ります。アクセサリ類は保証の対象外となりますので、ご了承ください。

4.お客様の負担

この保証規定による無償交換・修理を受けられる場合は、あらかじめRoborockカスタマーサポートセンターにご連絡ください。保証対象期間を過ぎての有償修理または、お客様の誤った使用に起因する故障の修理を受けられる場合は、送料などの諸費用はお客様ご自身のご負担になりますのでご了承くださいますようお願い申し上げます。

5.保証期間

製品ご購入日より起算した保証書記載の期間とします。ご購入日の記入がない場合は、レシートなどの購入履歴でご購入日を算出し、その日を基準に保証期間を設定いたします。

6.個人情報の取り扱い

お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の保証サービス対応およびその後の安全点検活動のために利用させて頂く場合があります。また、修理のために、弊社から修理委託している保守会社等に必要な情報を預託する場合がありますが、個人情報保護法および弊社と同様の個人情報保護規程を遵守させていただきますので、ご了承ください。

7.保証を受けられない場合

保証期間内であっても以下に該当する場合は有償修理とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

- 1) 本保証書のご提示がない場合。
- 2) 本保証書規定の字句及び本保証書の他の字句が書き換えられている場合。
- 3) 台風、水害、地震、落雷などの自然災害及びその二次災害、火災、公害や異常電圧による、破損や故障、紛失があった場合。
- 4) 取扱説明書や製品ラベル、製品に記載された使用方法または注意事項に反するお取り扱いがあった場合。
- 5) Beijing Roborock Technology Co., Ltd. 以外の第三者またはお客様ご自身による改造、またはご使用の責任に帰すると認められる破損や故障があった場合。
- 6) お買い上げ後の輸送、移動時、持ち運び時の落下や衝撃、悪条件下での放置など、お取り扱いが不適切なため生じた故障や破損、紛失があった場合。
- 7) ケーブルなど本体以外の付属品の故障や破損、消耗品の補充や仕様によって消耗、摩耗する部品の交換を行う場合。

8) 本製品を正規の販売店以外から購入された場合。(フリマサイト、フリマアプリ等の個人間売買サイト等での購入または譲受も含まれます)

9) その他、Roborockカスタマーサポートセンターの判断に基づき有償と判断した場合。

8.有償修理を受けられない場合

以下に該当する場合は有償修理を受けられませんので、あらかじめご了承ください。

1) 本製品を日本以外の国で購入した場合。

2) 本製品を日本国外にて使用した場合。

9.SB C&S 株式会社の免責

本保証書が添付されたRoborock Q7T+ の故障によって、またはご使用の結果生じた直接、間接の損害については、SB C&S株式会社はその責を一切負わないものとします。

10.初期不良について

初期不良における交換期間は、ご購入日より15日となります。初期不良があった場合は、製品の状態についてRoborockカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。カスタマーサポートにて初期不良と判断した場合は、保証書および製品一式(アクセサリ類、外箱含む)を揃えて、ご購入店舗にお持ちください。新品交換にて対応いたします。

11.保証規定の変更

弊社は、お客様への事前の通知およびその承諾なしに本保証規定の内容を変更できるものとします。この場合、保証の提供条件は変更後の保証内容によるものとします。なお、変更後の保証規定については、弊社のWebサイト等により通知するものとし、通知によりお客様は同意したものとみなします。

Roborock Q7T+ ロボット掃除機 取扱説明書

モデル：RRA0TCP

製造元：Beijing Roborock Technology Co., Ltd.

製造元の住所：Room 1001, Floor 10, Building 3, Yard 17, Anju Road, Changping District, Beijing, P.R.China

製品の詳細については、弊社のWebサイト：www.roborock.jp をご覧ください。販売後のサポートについては、Roborock カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

